

## 羅臼ビジターセンター

羅臼ビジターセンターは、知床の野生生物・地理・歴史に関する情報のハブとなっています。入口付近の大きな情報案内板には、最新のクマ目撃情報や、季節の花や鳥類の絵が掲げられています。センター中にある情報パネルでは、知床の海・川・山の生態系を英語で紹介しています。

### 知床の四季

センターのシアターでは、知床の 1 年を紹介する 25 分間の動画が流れます。知床半島の景色を変える四季の激しい変化を見て、地元の野生生物の行動について学びましょう。

### スケール感

知床の野生生物は小さな鳴き鳥から大きなクジラまで幅広く、同センターでは大きめの種を一部展示しています。この施設の最大の目玉は、2005 年に羅臼海岸に打ち上げられたオスのシャチの巨大な骨格です。コンクリートで成形された 2 つのクマの肉球の展示は、大人のオスの前足の大きさを物語っています。

### クマの保護と周辺地域

受付ではクマよけ鈴が販売されており、クマ撃退スプレーや全天候用ブーツをレンタルすることもできます。地元でデザインされたさまざまな手工芸品を購入することもできます。同センターは、知床峠入口と熊の湯温泉から車で数分のところにあります。